

防災への意識改革 vol.211

⚡ 行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

『特別警報』が始まります

気象庁はこれまで、大雨や地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こる恐れがあるときに、警報を発表して警戒を呼びかけていました。これに加えて今後は、この警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波などが予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。

特別警報が対象とする現象は、18,000人以上の死者・行方不明者を出した東日本大震災における大津波や、我が国の観測史上最高の潮位を記録し、5,000人以上の死者・行方不明者を出した「伊勢湾台風」の高潮、紀伊半島に甚大な被害をもたらした、100人近い死者・行方不明者を出した「平成23年台風第12号」の豪雨などが該当します。

特別警報が発表された地域は、数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。経験したことがないような異常な現象が起きそうな状況です。避難指示・避難勧告などの情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

特別警報の運用開始以降も、警報や注意報は、これまでどおり発表されます。特別警報は、警報の発表基準をはるかに超える現象に対して発表されますので、特別警報が発表されないからといって安心することは禁物です。大雨などは、時間を追って段階的に発表される気象情報、注意報、警報を活用して、適切な判断をするとともに、早め早めの行動が大切です。

特別警報は、テレビやラジオ、防災無線などさまざまな方法で伝えられます。特別警報が発表されたら、身を守るために最善を尽くしてください。特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/tokubetsu-keiho/>



「あいちシェイクアウト訓練」の参加者を募集

愛知県では、「防災週間」期間（8月30日～9月5日）中に「県民総ぐるみ防災訓練」で、県として初の試みとなる「あいちシェイクアウト訓練」を実施します。

シェイクアウトは、地震を想定して参加者が一斉に行動する新しい形の訓練です。時報などを合図に、さまざまな場所で自ら「姿勢を低く」「頭を守る」「じっとする」の基本的な安全行動をとります。

■日時 9月1日(日)正午の時報を合図に約1分間
(独自に設定した日時で実施することも可)

■場所 県内全域(自宅など)

■対象 どなたでも参加可

■定員 なし(参加費無料)

■申し込み方法

8月31日(土)までにホームページまたはFAXで次の項目を入力・記載の上、参加表明してください。

▽自宅などの郵便番号

▽参加する方のニックネームやイニシャル、団体名、グループの呼称など

▽参加人数

HP <http://aichi0901.jp>

FAX 052(954)6911

■問い合わせ先

愛知県防災局災害対策課

☎052(954)6149 (ダイヤルイン)

**8月25日(日)は町内一斉防災訓練を実施します。
皆さん参加してください。**